

低金利への借り替えに努力せよ

中津伸一議員 公債費（町の借り入れ金）の借り替えについては、課題も多く大変困難であると思いますが、実現へ向けて鋭意努力すべきではないですか。

山田町長 これまでも数回にわたり国や県に要望活動などを行っています。課題は多く難しい面もありますが、今後も国や県との情報交換をしながら一層の努力をしていきます。



▲明るい未来に向かって（秋の交通安全パレード）

心配される将来への負担

前年比で（返済金割合）**増**（債務返還義務）

（歳出全体に占める返済金の割合）
実質公債費比率は **15.2%**



▲子どもたちの笑顔を守るために

実質赤字比率および連結実質赤字比率（国民健康保険事業など全会計を合わせた赤字額の割合）については、一般会計および各特別会計とも実質収支は黒字であり、健全な財政状況であると認めました。

実質公債費比率（返済金の標準財政規模に対する割合）については、早期健全化基準が25%であるのに対し15.2%であり、将来負担比率（自治体が将来負担

すべき債務の大きさ）についても、早期健全化基準が350%であるのに対し84.8%であり、それぞれ早期健全化基準を下回っています。

しかしながら、税収の減少等により財政規模の縮小が見込まれる中、実質公債費比率および将来負担比率ともに悪化していることから、よりいっそう財政健全化に向けた取り組みを強化するよう要望します。

平成21年度財政健全化判断比率等審査監査委員意見

平成21年度国民健康保険特別会計決算認定

反対 畑中 大子 議員 **9対1で認定** **賛成** 中津 伸一 議員

国の医療費削減路線に、ただ従うだけのものではないのか。 ← **討論** → 国民健康保険加入者にとって、命を守るなにもものでもない制度である。

平成21年度後期高齢者医療特別会計決算認定

反対 畑中 大子 議員 **9対1で認定** **賛成** 鈴木 紀昭 議員

高齢者の命を守る、尊厳を守るという観点から大きく外れたまま。 ← **討論** → 高齢者の健康を守り、目的は十分に達成している。

広野町の健全化判断比率

（単位：％）

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率 （前年度比）	将来負担比率 （前年度比）
健全化判断比率	-	-	15.2（↑1.3%）	84.8（↑20.8%）
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	40.00	35.0	

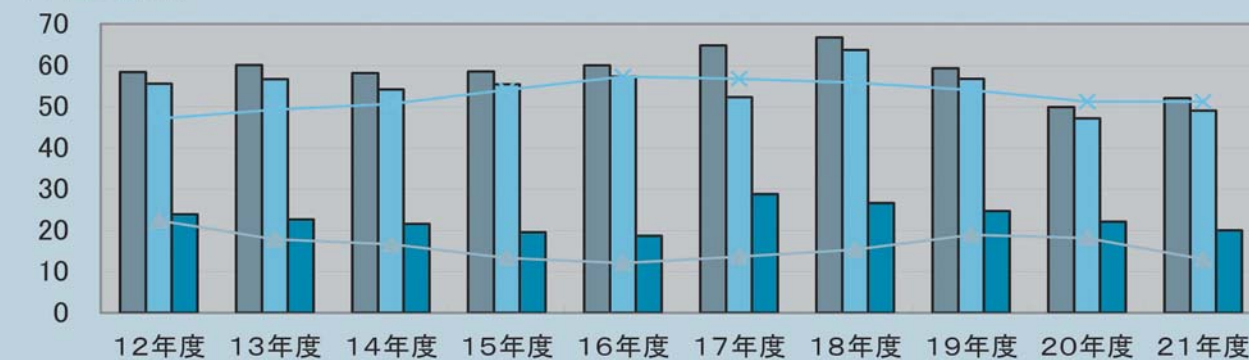
財政健全化判断比率等審査とは

これまで対象としなかった国民健康保険をはじめとする特別会計や第3セクター等の不良債務なども審査対象としたもので、ひとつでも基準を超えれば、財政に問題がある自治体と見なされます。

※実質赤字額および連結実質赤字額がないため、実質赤字比率および連結実質赤字比率は「-」と記載しています。

一般会計・特別会計 歳入歳出決算額、積立金現在高、町債現在高の推移

（単位：億円）



■ 歳入（収入） ■ 歳出（支出） ■ 町税 ▲ 積立金（町の預金） ✕ 町債（町の借金）

※ 積立金現在高および町債現在高には、特別会計が管理する積立金や町債等は含まれていません。